

共催 大分大学教育学部 大分大学教育学部同窓会豊友会
後援 大分県教育委員会 大分市教育委員会

大分の教育の未来をみつめるシンポジウム

STEAM 教育とAI リテラシーの育成

STEAM は、 Science・サイエンス（科学）, Technology・テクノロジー（技術）, Engineering・エンジニアリング（工学）, Arts・アート（芸術）, Mathematics・マセマティクス（数学）の頭文字です。

STEAM 教育は、 Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematics を関連教育領域と統合し、想像的・創造的なアプローチで問題を解決したり、新たな価値を創造したりする力の育成を目指す教育です。

AI リテラシーは、 Artificial Intelligent・アーティフィシャル インテリジェント（人工知能）を利活用する力です。AI リテラシーの育成や AI を開発する人材を育てる AI 教育が日本の重要な課題の一つとなっています。

入場無料（100名）

令和2年2月11日（火・祝）

13:00～15:30

J:COM ホルトホール大分
201・202 会議室

話題提供者（シンポジスト）

技術革新とものづくりエンジニア

大分県産業科学技術センター センター長 吉岡 誠司 氏

おおいた AI テクノロジーセンター

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 所長 青木 栄二 氏

大分県教育情報化推進プラン

大分県教育庁 教育財務課 情報化推進班 課長補佐（総括） 塚田 清隆 氏

科学的推論と数学の役割

国立大学法人大分大学 副学長 越智 義道 氏

コーディネーター

早稲田大学人間科学学術院 准教授

早稲田大学大学総合研究センター 副所長（兼任） 森田 裕介 氏

どなたでもご参加いただけます。

教育関係者のみなさまはもとより、企業のみなさま、大学生・高校生・中学生のみなさま、保護者のみなさまも、大分の教育の未来について、是非この機会に、一緒に考えてみていただければ幸いです。

空席があれば、当日でも入場いただけますが、事前申込みを歓迎致します。詳しくは裏面をご覧ください。

大分の教育の未来をみつめるシンポジウム～STEAM 教育と AI リテラシーの育成～

「Society5.0 へ向かう社会を生きる子どもたちにとってどんな教育が必要なのでしょうか」
(大分大学 STEAM Lab. ウェブページより)

大分県産業科学技術センター

県の産業振興を目的として、ものづくりの現場を
社会・産業・技術の側面から支援しています。

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所
人と環境を重視したハイパーネットワーク社会の
構築に関する研究・情報教育・人材育成のための
セミナーなど幅広い活動を展開しています。

大分県教育庁

小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教育
をはじめ、社会教育、文化、スポーツなど大分県
の教育に関する業務を司っています。

大分大学

大分県における地（知）の拠点として、人間と社
会と自然に関する教育と研究を通じて、地域社会
・国際社会への貢献と交流を推進しています。

コーディネーター プロフィール

森田 裕介 (MORITA Yusuke) 博士（学術）
早稲田大学人間科学学術院 准教授

東京工業大学にて博士号を取得後、鳴門教育大学、
長崎大学教育学部を経て、現在は早稲田大学に所
属。米国テキサス大学オースティン校、マサチュー
セツ工科大学で客員研究員を務めた経歴を持つ。
日本教育工学会の理事であり、同学会の SIG-13
STEM 教育の代表も務めている。

*SIG (Special Interest Group)

事前参加申込み

下の QR コードからお申し込み



メール・FAX でも受け付けます。次の事項を記入の上、送信してください。
代表者がとりまとめて申込みすることもできます。

【件名】シンポジウム申込み

- 代表者および参加者の氏名（ふりがな）
- それぞれの所属（ある場合のみ）
- 代表者の連絡先 メールアドレスもしくは電話番号

送信先

メールアドレス：steam-lab@oita-u.ac.jp
FAX：097-554-7514 大分大学 STEAM Lab.



企画・運営 大分大学 STEAM Lab.

大分大学 STEAM Lab.では、教育学部の大学生や教員が中心になって、STEAM
教育を主軸とした地域での活動や学校教育支援に取り組んでいます。

